



安定したWi-Fi環境整備で 介護の質を向上

使用機種

RTX1210 SWX2100-10PoE WLX313 WLX202

導入団体様

社会福祉法人光薫寺ビハール



住所

福岡県福岡市東区蒲田5丁目7-1

URL

<https://kokun-fukushikai.com/>

光薫寺ビハールは、福岡県福岡市にある総合高齢者福祉施設。個人の尊厳と人格を尊重し、幸福につつまれた心穏やかな毎日を過ごすために、多様な福祉サービスを提供。近年ではICT機器を積極的に活用し、介護の質を向上するための取り組みにも力を入れている。



導入の経緯

施設内全部屋でのWi-Fi活用

社会福祉法人光薫寺ビハール（以下、光薫寺ビハール）では、補助金を活用した見守りカメラの導入を検討していた。導入検討していた見守りカメラは、Wi-Fi環境が必要な製品であったため、Wi-Fiの電波が施設内の全部屋に届くよう環境整備を進める必要があった。



選定理由

ヤマハネットワーク製品に対する信頼

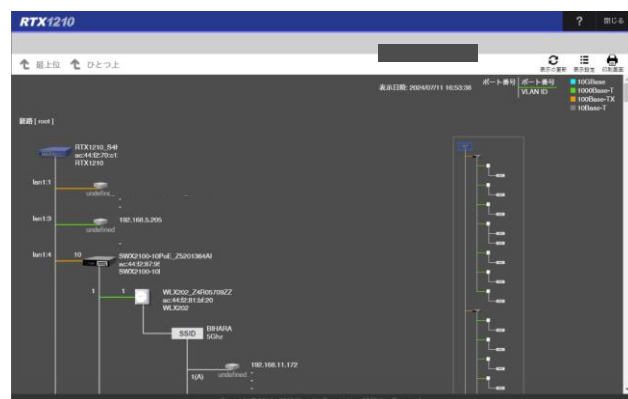
ヤマハネットワーク製品の導入には、販売代理店（施工業者）の提案がきっかけとなった。販売代理店のご担当者様は、過去の複数案件で導入したヤマハネットワーク製品が安定稼働していることや、国内メーカー製品で信頼性が高いことを評価し提案されたという。



導入後の効果

予防から対策へ これからのICT機器活用

ヤマハ無線LANアクセスポイントを導入後、見守りカメラを整備した。見守りカメラを導入したことで訪室の回数を減らすことができ、従業員の負担が軽減された。また、カメラの映像を確認することで、入居者が転倒した原因になった家具の配置を変更するなど今後の予防策も具体的に検討できるようになった。施設長 泉本氏は、「安定したWi-Fi環境を構築できたため、見守りカメラの導入を遂行することができた。今後もインターカム等のICT機器を導入し、従業員の負担軽減や介護の質向上を図っていきたい。」という。



※RTX1210一覧マップ画面



お話を伺った方

導入団体様

光薫福祉会 光薫寺ビハラー
施設長 泉本 隆周 氏



見守りカメラメーカーのコメント

介護施設では、入居者様の自由や幸福感を確保しながら、安全な生活を提供することが求められている。我々の持つ画像認識技術を活かしたカメラを提供し、こういった課題解決のサポートをしていきたい。

(株式会社ラムロック
藤井 友一朗氏)



介護施設のICT化を支援

超高齢社会の現在、介護福祉施設では入居者が増えスタッフ不足が課題となっており、見守りシステムや介護ソフトの活用といったICT化による業務効率化が奨励されています。ヤマハネットワーク製品は介護福祉施設のお客様にも多くの導入実績があり、つながり続ける安定性とネットワークの可視化を始めとした便利な機能で安心・快適なWi-Fi環境整備を実現し、介護福祉施設のICT化を強力に支援します。



導入イメージ



SCSK SCSK株式会社

SCSK株式会社 プロダクト・サービス事業グループ
ネットワークセキュリティ事業本部
ネットワークプロダクト第一部
〒135-8110 東京都江東区豊洲3丁目2番20号豊洲フロント
☎ 03-5859-3032 ✉ rtpromo-info@scsk.jp

当部公式SNSにてヤマハネットワーク製品に関する最新情報を日々お届けしております。



[YouTube](#)



[Instagram](#)



[Twitter](#)

記載されている会社名、製品名は一般に各社の登録商標あるいは商標です。